

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公表番号】特表 2019-532290 (P2019-532290A)

【公表日】令和 1 年 11 月 7 日 (2019.11.7)

【年通号数】公開・登録公報 2019-045

【出願番号】特願 2019-516600 (P2019-516600)

【国際特許分類】

G 0 1 N 21/78 (2006.01)

G 0 1 N 21/77 (2006.01)

G 0 1 N 35/04 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/78 A

G 0 1 N 21/77 B

G 0 1 N 35/04 E

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 1 日 (2020.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

測定装置 (112) を備え、前記測定装置 (112) は少なくとも 1 つのテスト要素 (116) を少なくとも部分的に受入れるための、テスト要素の受け口 (114) を備える、試料の分析検査のためのテスト要素分析システム (110) であって、前記テスト要素の受け口 (114) は少なくとも 1 つの第 1 の部分 (118) および少なくとも 1 つの第 2 の部分 (120) を備え、前記第 1 の部分 (118) は前記テスト要素 (116) を配置するための少なくとも 1 つの支持面 (144) を備え、前記第 2 の部分 (120) は、前記テスト要素 (116) に含まれる少なくとも 1 つのテスト薬品 (154) の少なくとも 1 つの検出反応を検出するための、少なくとも 1 つの光学検出器 (128) を備え、前記第 2 の部分 (120) は前記第 1 の部分 (118) に対して可動であり、前記テスト要素の受け口 (114) は、テスト要素 (116) が前記テスト要素の受け口 (114) の中に挿入され得るように、前記第 2 の部分 (120) を少なくとも 1 つの位置に位置決めするように構成され、続いて、前記第 2 の部分 (120) の少なくとも 1 つの当接面 (184) が前記テスト要素 (116) 上に静止するように、前記第 2 の部分 (120) を閉位置 (182) に位置決めするように構成され、前記第 1 の部分 (118) および前記第 2 の部分 (120) の相対的な移動を駆動するための、少なくとも 1 つのアクチュエータ (132) をさらに備え、前記アクチュエータ (132) が所定の一連の移動を実施し、続いて前記第 2 の部分 (120) を少なくとも 2 つの位置に移動させるように構成され、前記アクチュエータ (132) が、前記少なくとも 2 つの位置のうちの 1 つにおける移動をそれぞれ停止させるように構成され、前記アクチュエータ (132) は、前記第 2 の部分 (120) を前記第 1 の部分 (118) に向けて移動させるよう、および、前記第 2 の部分 (120) が前記テスト要素 (116) 上に静止すると直ぐに連結解除するよう、構成される、テスト要素分析システム (110)。

【請求項 2】

前記光学検出器 (128) が、少なくとも 1 つのレンズ要素 (188) を備え、前記当

接面（１８４）が、前記レンズ要素（１８８）の焦点面（１９０）と、前記光学検出器（１２８）の本質的に好適な物体平面とのうちの一方または両方に位置される、請求項１に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項３】

前記光学検出器（１２８）が、少なくとも１つの光源および少なくとも１つの光検出器（１８６）を備え、前記レンズ要素（１８８）が、少なく１つの前記光源または少なくとも１つの前記光検出器（１８６）のうちの一方または両方の正面に位置される、請求項２に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項４】

前記光学検出器（１２８）が、前記第２の部分（１２０）内に固定して位置決めされる、請求項１から３のいずれか１項に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項５】

前記第２の部分（１２０）が、前記第１の部分（１１８）に対して、前記支持面（１４４）に対して本質的に直交する方向（１７８）に可動である、請求項１から４のいずれか１項に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項６】

少なくとも１つのキャリア（１５０）と、前記試料に含まれる分析対象の存在下で、少なくとも１つの検出反応を実施するための、少なくとも１つの前記テスト薬品（１５４）と、を有する少なくとも１つのテスト要素（１１６）をさらに備える、請求項１から５のいずれか１項に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項７】

前記テスト薬品（１５４）が乾燥テスト薬品（１５６）である、請求項６に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項８】

前記当接面（１８４）が前記テスト要素（１１６）上に静止するとき、前記当接面（１８４）が前記キャリア（１５０）上に平坦に静止する、請求項６または７に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項９】

前記第２の部分（１２０）が前記第１の部分（１１８）に対して移動されるとき、前記当接面（１８４）が、前記第１の部分（１１８）の前記支持面（１４４）に常に平行である、請求項６から８のいずれか１項に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項１０】

前記第２の部分（１２０）が、前記テスト要素（１１６）の少なくとも１つの位置合せ穴（１７２）と係合するための、少なくとも１つの位置合せピン（１７０）をさらに備える、請求項１から９のいずれか１項に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項１１】

前記テスト要素の受け口（１１４）が、前記第２の部分（１２０）を前記第１の部分（１１８）に対して少なくとも２つの別個の位置に位置決めするように構成され、前記少なくとも２つの別個の位置は、前記テスト要素（１１６）を前記テスト要素の受け口（１１４）に挿入すること、および前記テスト要素（１１６）を前記テスト要素の受け口（１１４）から取り出すこと、のうちの少なくとも一方のための開位置（１６８）と、測定を実施するための閉位置（１８２）とを備える、請求項１から１０のいずれか１項に記載のテスト要素分析システム（１１０）。

【請求項１２】

試料を分析検査する方法であって、

a) 少なくとも１つのテスト要素（１１６）を受入れるための、テスト要素の受け口（１１４）を有する測定装置（１１２）を提供するステップであって、前記テスト要素の受け口（１１４）は、少なくとも１つの第１の部分（１１８）および少なくとも１つの第２の部分（１２０）を備え、前記第１の部分（１１８）は、前記テスト要素（１１６）を配置するための少なくとも１つの支持面（１４４）を備え、前記第２の部分（１２０）は、

前記テスト要素（１１６）に含まれる少なくとも１つのテスト薬品（１５４）の、少なくとも１つの検出反応を検出するための、少なくとも１つの光学検出器（１２８）を備え、前記第２の部分（１２０）は前記第１の部分（１１８）に対して可動であり、前記測定装置（１１２）は、前記第１の部分（１１８）および前記第２の部分（１２０）の相対的な移動を駆動するための、少なくとも１つのアクチュエータ（１３２）をさらに備え、前記アクチュエータ（１３２）が所定の一連の移動を実施し、続いて前記第２の部分（１２０）を少なくとも２つの位置に移動させるように構成され、前記アクチュエータ（１３２）が、前記少なくとも２つの位置のうちの１つにおける移動をそれぞれ停止させるように構成され、前記アクチュエータ（１３２）は、前記第２の部分（１２０）を前記第１の部分（１１８）に向けて移動させるよう、および、前記第２の部分（１２０）が前記テスト要素（１１６）上に静止すると直ぐに連結解除するよう、構成される、測定装置（１１２）を提供するステップと、

ｂ）前記第２の部分（１２０）を、テスト要素（１１６）が前記テスト要素の受け口（１１４）の中に挿入され得る位置に位置決めするステップと、

ｃ）前記テスト要素（１１６）を前記テスト要素の受け口（１１４）の中に挿入するステップと、

ｄ）前記第２の部分（１２０）の少なくとも１つの当接面（１８４）が前記テスト要素（１１６）上に静止するよう、前記テスト要素の受け口（１１４）を閉じるステップと、を含む方法。

【請求項１３】

ステップｂ）を実施した後で、テストフィールド（１５２）が前記光学検出器（１２８）の焦点から外され、ステップｄ）を実施した後で、前記テストフィールド（１５２）が前記光学検出器（１２８）によって合焦される、請求項１２に記載の方法。